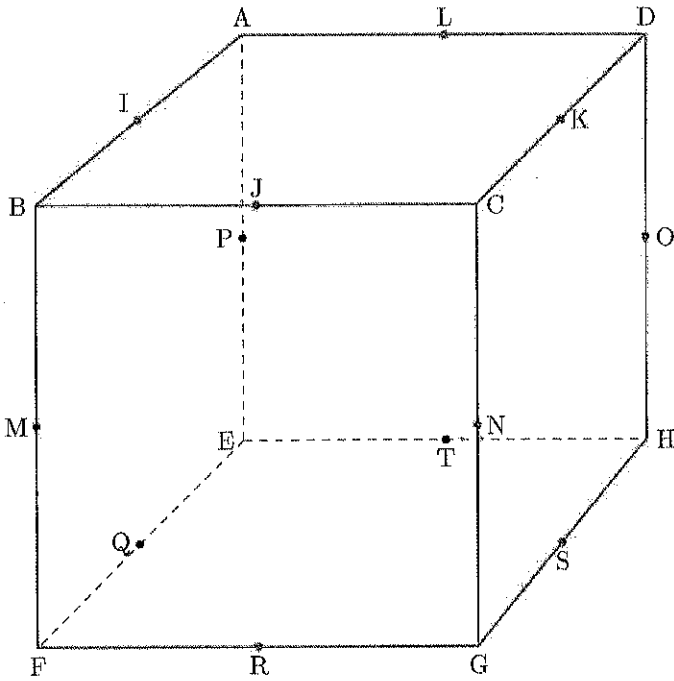


- (2) 下の図は、1辺の長さが6cmの立方体 ABCD-EFGH です。図にある12個の点 I, J, K, L, M, N, O, P, Q, R, S, T は、それぞれ12本の辺の真ん中の点とします。この立方体 ABCD-EFGH に含まれる3つの立体 X, Y, Z を、

Xは8個の点 I, J, K, L, Q, R, S, T を頂点とする直方体、
Yは8個の点 I, M, Q, P, K, N, S, O を頂点とする直方体、
Zは8個の点 J, M, R, N, L, P, T, O を頂点とする直方体、

とします。



- (i) XとYが重なっている部分の体積を求めなさい。
(ii) (i)で求めた部分とZが重なっている部分の体積を求めなさい。